

| 国際コミュニケーション学科 | 教育目的 |                        |                   | 英語運用能力を向上させ、国際文化、ITに関する専門知識を修得し、現代社会の諸課題に柔軟に対応できるコミュニケーション能力を身につけることで、グローバル社会において貢献できる女性を育成することを教育目的とする。     |                                                                                                              |                                                                                            |                                                                          |
|---------------|------|------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
|               |      | 学習成果                   | 対応する<br>PROG 項目   | 教育目標                                                                                                         | ディプロマポリシー                                                                                                    | カリキュラムポリシー                                                                                 | アドミッションポリシー                                                              |
|               | A    | 他者と協力して共に創り上げる力        | コンピテンシー<br>対人基礎力  | 社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。 | 社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、多様な考えを受け入れて自らの意見を創りあげ、効果的にメンバーを動機づけ、積極的にコミュニケーションをとることで信頼関係を築きチームに貢献することができます。 | グローバルビジネス、IT産業等とのプログラムを通して行うグループワーク、共同作業により、効果的にコミュニケーションをとりグループメンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成します。 | 高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボランティアなどの経験があり、グローバル社会に貢献しようとする姿勢と高いコミュニケーション力がある人 |
|               | B    | 自己肯定感をもって最後までやり遂げる力    | コンピテンシー<br>対自己基礎力 | コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認識し、困難なことにも責任を持って主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。                                      | コミュニケーションスキルを活かし、自らの強みを認識し、困難なことにも責任を持って主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。                                      | 自己理解を深め、主体性と好奇心を持ち、強みを発揮しながら最後まで課題に取り組む力を養う科目を編成します。                                       | 規則正しい生活習慣を備え、好奇心を持って主体的に学び、課題を最後までやり遂げることができる人                           |
|               | C    | 目標と計画を立てて課題を解決する力      | コンピテンシー<br>対課題基礎力 | グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。                                        | グローバル社会が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。                                        | グローバルなビジネスマインドで課題解決のために合理的な計画をたて、主体的に取り組む科目を編成します。                                         | グローバルビジネスはじめ、様々な業界に興味関心があり、入学前教育で求められる課題に最後まで誠実に取り組む意欲がある人               |
|               | D    | グローバルな視野に立ち知識を活かして考える力 | リテラシー問題<br>解決力    | 提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。                                             | 提示された課題に対して、適切な情報を収集し、グローバルな視点から多角的に理解し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。                                             | 国際文化やITの知識を活かし、情報収集・分析から、課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成します。                                      | 学びに対する意欲を持ち、知識や情報をもとに論理的に説明することができる人                                     |
|               | E    | 学んで理解する力               |                   | 学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。                                                         | 学ぶことを楽しみ、語学力やITスキル等、職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。                                                         | 職業人、社会人として国際社会で活躍するために必要な知識やスキルを修得する科目を編成します。                                              | 高等学校の教育課程を幅広く修得し、国語読解力および、英語読解力・語彙力など英語総合力を身につけ、何事にも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人  |